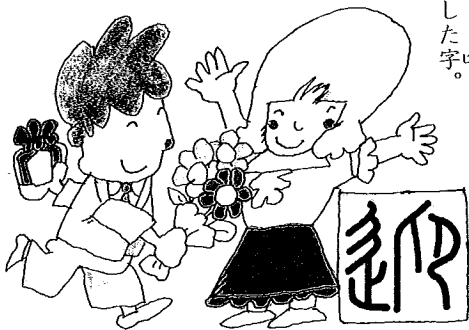


迎

おん
むかえる

7画
レ
口
印
迎

なりたち 仰(あおぐ)の本字である印と、道を進む意味の(しんによう)との会意形声字。「道に出て仰ぎ見る」という意味で「むかえる」ことを表した字。



いみじゆく

▼迎える。歓迎：歓迎(ようび)迎えること。また、快く受け入れること。送迎：送り迎え。人を送ったり迎えたりすること。用例 ホテルの送迎バス。奉迎：迎え奉る意味。身分の高い人を迎えること。迎合：迎え入れてそれに合わせる意味で、相手の気に入るように自分の考えを捨てて相手に合わせること。迎賓館：賓客を歓迎する館(こう)の意味で、外国の元首や王族などの国賓を接待するための施設。迎春：春を迎えるの意味で、新年を迎えること。年賀状に用いられる言葉。迎接：出迎えて応接すること。迎撃：敵を迎え撃つこと。よみかた 迎え火

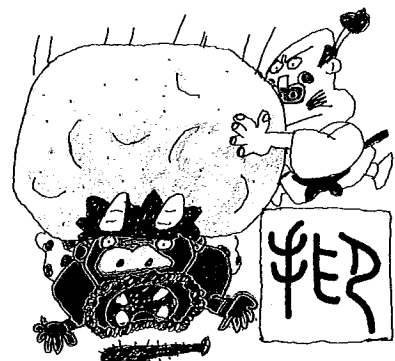
迎

抑

おん
ヨク
おさえる

7画
一
扌
扌
抑
抑

なりたち 印の変形した印と(てへん)との会意字。「印を手にする」ことを表した字で、「印を押す」こと。転じて、印に限らず「上から押す」こと、「押さえる」ことの意味に使う。また、「下げる」意味にも使う。



いみじゆく

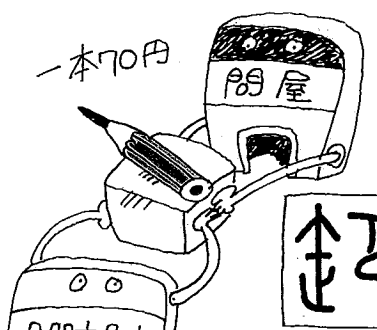
▼抑える。抑えつける。抑圧：抑えつけること。特に、行動や欲望を抑えつける意味に用いられることが多い。用例 自由を抑圧する。抑止：抑えとどめること。悪いことができないように抑えとどめること。用例 戦争を抑止する。抑制：「制」は制御(コントロール)。度を越さないように加減して抑えること。抑留：強制的にその国に留(とど)めて帰国の自由を抑えつけること。▼下げる。抑揚：下がりたり上がりたりすること。文章や声の調子を上げたり下げたりすること。また、その高低の変化のこと。用例 抑揚のきいた話

卸

おろす・おろし

9画
レ
午
午
金
卸
卸

なりたち 杵(きね)の本字である午と、止(とど)の跪(か)く姿の尸との会意形声字。杵を「下ろし」とどめて休むことを表した字。広く物を「下ろす」意味に用いる。転じて、「卸す」



いみじゆく
▼卸す。商品を問屋から小売店に売り渡すこと。卸し値：問屋が小売店に卸す商品の値段。これに小売店の利潤を加えたのが小売値である。棚卸し：店卸(とせ)し。①決算や整理のため、手持ち商品、原料・製品等を帳簿と引き合わせてその数量を調べ、金額を評価すること。②他人の欠点を一つ一つ挙げて、悪口を言うこと。卸し売り：問屋が製造業者や輸入業者から多量に商品を買入れ、これを方々の小売店に売り渡すこと。よみかた 卸商

御

おん
ギョ・ユ
おん

12画
彳
彳
彳
御
御

なりたち 物を下ろす意味の卸と、行くの意味の彳(ぎようにんべん)との会意形声字。「行って下ろす」こと。同音の馭(馬を操ること)の意味に用いられ、転じて、「統御」の意味から天子に関する敬語に使われ、さらに転じて、丁寧の意味の接頭語。



いみじゆく

▼馬を操る。御者：馬車の馬を操る人。▼操る。統べる。治める。統御：全体を統べて支配すること。制御：①自由に行動するのを制して、自分の思うままに支配すること。用例 欲望を制御する。②機械などを目的どおりに動かすこと。御宇：その天子の治める世。御物：天子の持ち物。御製：天子の作った詩歌。▼他人に関する敬語。御意見：他人の意見を尊敬して言う言葉。▼物事を丁寧に言う言葉。御用：「用事」を丁寧に言う言葉。よみかた 御中・御所・御免・御来光・御陵・親御・崩御

卸